

はじめに

東京都議会自由民主党は、吉野利明を団長として、林田武議員、高橋信博議員、吉住健一議員を団員とする4名で、平成23年11月4日から14日まで、アルゼンチン共和国、ウルグアイ東方共和国、ブラジル連邦共和国において、CNG自動車、自転車政策、観光施策、オリンピック、世界自然遺産に関わる施策の調査を実施した。

CNG自動車の普及への取組では、政府機関と民間団体と2か所での聞き取り調査を行った。天然ガスをどのような経過で利用することになったのか、なぜ短期間でCNG自動車の利用が拡大したのか、興味深い話を伺った。

自転車政策については、ブエノスアイレス市の施策担当者から自転車誘導策をとった経緯や、その取組について説明を受けた。

観光施策については、アルゼンチン政府の観光庁長官と意見交換や質疑を行い、ウルグアイにおいてはコロニア県庁の観光局に世界遺産をいかした観光施策についての聞き取り調査を行った。

オリンピック招致活動に関する施策については、ブラジルのリオデジャネイロ市及びブラジルオリンピック委員会や各種関連施設を訪問し、オリンピック・パラリンピックの招致や実施に関する調査を行った。

世界自然遺産の保全に関しては、サンパウロ州から大西洋岸森林保護区の自然保護の取組について調査を行った。

訪問先では、日本からインターネットを通じて収集した情報とはニュアンスの違った実情を知ることや、当事者ならではの説明を受けることができ、東京で類似した施策を導入する場合の参考となる知見を得た。

最後に、現地での視察受け入れにご協力をいただいた各国大使館、また日本国の外務省等、本調査にご協力をいただいた皆さまに、この場をお借りして感謝を申し上げたい。

団長 吉野利明